

- 1 日 時 令和7年2月20日(木) 午後2時00分開会
- 2 場 所 日光市役所本庁舎2階202会議室
- 3 出席者 教育長 関 孝 和
出席委員 委 員 手 塚 美智雄
委 員 池 田 由美子
委 員 速 水 茂 希
委 員 岸 野 紗生里
委 員 安 江 麻衣子
- 4 説明員 教育次長 松 本 孝
学校教育課長 伊 藤 真由美
生涯学習課長 斎 藤 良 介
文化財課長 登 坂 和 博
スポーツ振興課長 福 田 英 男
中央公民館長 河 合 誠 一
学校教育課課長補佐兼教育総務係長 斎 藤 朋 子
学校教育課課長補佐兼教育指導係長 飯 島 健 徳
学校教育課課長補佐兼学校教育係長 瀬 山 悦 子
学校教育課副主幹 益 子 直 樹
- 5 書 記 学校教育課主査 八木澤 恵 美
- 6 議 題
(1) 提出議案
議案第1号 日光市家庭学習のための通信機器貸与事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第2号 日光市立小中学校教職員定期異動内申について
(2) 報告事項
①教育長からの報告
②事務局からの報告
ア 教育委員の人事について
イ 旧日光中エリアからの通学費補助制度について
ウ 学校施設マネジメント実行計画の進捗状況について

エ 令和7年度学校教育の重点項目等について

オ 令和6年度総合学力調査の結果について

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

日時：令和7年3月31日(月)午後1時00分

場所：日光市役所本庁舎2階202会議室

日時：令和7年4月22日(火)午後3時00分

場所：日光市役所本庁舎2階202会議室

7 会議の概要

午後2時00分、開会を宣言した。

会議録の署名人に、手塚・池田両委員を指名した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を確認し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 審議事項

【教育長】

議案第1号 日光市家庭学習のための通信機器貸与事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

学習用タブレットを家庭において使用する場合のモバイルルーター貸与児童生徒について、要保護児童生徒を対象として追加する改正であることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

要保護児童生徒は、これまでなぜ対象ではなかったのか説明いただきたい。

【学校教育課長】

要保護児童生徒は、市の生活保護世帯として援助を受ける場合と、市教育委員会の要保護児童生徒として援助を受ける場合がある。これまでは市の生活保護制度で援助を受けることを想定していたが、要保護児童生徒からの申請があったことから、事務局内で検討し、本要綱の改正により対応すべきという結論に至ったところである。

【委員】

これまでは生活保護で援助されていたということか。

【学校教育課長】

そのとおりである。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第1号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第2号 日光市立小中学校教職員定期異動内申について、人事案件のため秘密会とし、事務局職員の退席を求めた。

<秘密会>

日程第三 報告事項

(1) 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子について

- ・学校を休みがちな児童生徒調査結果報告について（令和6年12月・令和7年1月分）
- ・いじめ調査結果報告について（令和6年12月・令和7年1月分）

教育委員会所管・関連する会議、大会、イベント等の情報について

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

教育委員会関連イベントの報告をさせていただきたい。2月8日と9日の2日間、日光行政センターにて日光地区の文化の集いが開催され、児童生徒の版画や書道等が展示されるとともに、フラダンスの発表や吹奏楽の演奏があり、来場した方にとっても好評であった。

【中央公民館長】

当日の天気は雪だったが、多くの方々に御来場いただき、大盛況であった。

【委員】

不登校の要因の中で、小学校も中学校も宿題の未提出が挙げられているが、調べたところ、日本の宿題の歴史は100年以上あるとのことであった。西洋では宿題がない国も多く、中には法律で筆記による宿題が廃止されている国もあるようである。

日本国内でも宿題を見直そうという地域があるようだが、宿題が不登校の一因になるのであれば、徐々に宿題を見直していくことも一案なのかと思う。

【学校教育課課長補佐】

宿題の意義もあるため、今後の課題として検討してまいりたい。

【教育長】

宿題については、学校の経営方針もあるため、校長との協議も必要になってくる。教育委員の方からの話題ということで、今後校長会等で発表させていただきたい。

説明終了後、追加の質疑を求めたが、質疑はなかった。

(2) 事務局からの報告

【学校教育課長】

【報告要旨】

・教育委員の人事について、2月の市議会定例会に諮り議決を得たことを報告した。

【学校教育課長】

【報告要旨】

・旧日光中エリアからの通学費補助制度について、検討している制度概要とともに、次回会議へ議案提出予定であることを報告した。

【学校教育課長】

【報告要旨】

・学校施設マネジメント実行計画の進捗状況について、組織横断的に検討していく課題が顕在化してきたことから、策定期間を1年間延長し、検討を進めていくことを報告した。

【学校教育課課長補佐】

【報告要旨】

・令和7年度学校教育の重点項目等について、第3次日光市学校教育基本計画実施計画を用いて実施事業の内容を報告した。

【学校教育課課長補佐】

【報告要旨】

・令和6年度総合学力調査の結果について、全国平均との比較をもとに、傾向と今後の改善策を報告した。

【教育長】

報告終了後、質疑を求めた。

【委員】

旧日光中エリアからの通学費補助制度については、令和7年度の暫定的措置ということだが、令和8年度以降についてはどのように考えているのか。

【学校教育課長】

通学費補助制度については、スクールバスも含めて全市的な見直しを進めているところである。現在策定中の学校施設マネジメント実行計画とあわせ、整理してまいりたい。

【委員】

学校教育の重点項目等について、統合した学校がこれまで行ってきた授業を、統合先の学校でも引き継いでいただきたい。また、小中一貫教育を推進することだが、

小学校で学んだ地域の歴史や特性を、中学校で発展的に行えるよう、先生方と地域の方々とで連携していただければと思う。

続いて通信表について、以前の会議でも同じ中学校区の中で、小学校は年3回、中学校は年2回と統一されていない学校があるとのことだったが、児童生徒や保護者の方々も混乱されると思うので、統一された方がいいかと思う。教育委員会で主導し、統一していただければありがたい。

【学校教育課課長補佐】

小学校と中学校の連携については、まだ課題があると捉えている。改めて学校へ周知等を行い、連携が図れるよう対応してまいりたい。

続いて通信表については、最終的には学校長の判断になってしまうが、今回いただいた御意見を学校へ伝えてまいりたい。

【教育長】

通信表については、今後校長会でも情報共有してまいりたい。

また、小学校と中学校の連携について、学校運営協議会が役割を担える部分もあるため、事務局の担当者へ申し伝える。

【委員】

学校教育の重点項目の中の、学校司書の配置についてお聞きしたい。学校司書は、各学校を回って業務を行うのか。また、どの程度の人数が配置される予定なのか。

【学校教育課課長補佐】

理想は各学校に1名配置なのだが、来年度は市全体で1名配置の予定である。学校へどのような支援ができるのか、今後検討してまいりたい。

【教育長】

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなかった。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について、視察研修希望の件も含め、意見を求めた。

【委員】

以前、視察研修希望の話題が出たので検討してみたが、今年度公開授業やパイロット校を見学し非常に勉強になったので、来年度も見学したいと考えている。

また、日光市をよく知るということを目的に、例えば小杉放菴や日光市も舞台になった戊辰戦争の歴史等を、学芸員の方に御教授いただきたい。

【委員】

学校教育の重点項目の中で幼保小連携を挙げていることから、教育委員会が管轄ではないと思うが、新しく開園したおひさま保育園の施設見学をしてみたい。また、幼稚園や保育園から小学校への英語教育の繋がりを知るため、現場見学等をさせていただきたい。

【委員】

日光市は市町村合併により非常に広い市域となっている。1日で各地域を回って日光市の広さを体感することや、各地域の施設見学等ができれば面白いと考えている。

【委員】

まず、日光の社寺文化財保存事務所を視察研修し、事務所の職員の方に文化財の修復や、体験学習、過去の三仏堂の様子等を説明していただきたい。

続いて、栗山や足尾地域のことが知識不足であるため、以前会議で話題に上がった栗山の西沢金山の講話や、足尾銅山記念館や植樹を見学し、各地域を勉強してみたい。

【委員】

以前、不登校の子供達が利用できるの説明いただいた、なんとなくの庭の見学や、子供達にどのようなアプローチをされているのか教えていただきたいと考えている。

また、学校ボランティアの現状も教えていただきたい。以前、今市第三小学校には多くのボランティアの方がおり、低学年の掛け算等をみてくださり、子供達もやる気が出てとてもいい雰囲気を感じた経験がある。地域と学校の協働という視点で、学校運営協議会委員の方にも中心となっただき、ボランティアの方や地域の方が活躍できる場を広げていただきたい。

【教育長】

研修希望等について、地域を知る学習や体験学習等、たくさんの御意見をいただき、大変ありがたい。文化財関係について多くの御意見をいただいたが、文化財課長から申し上げることはあるか。

【文化財課長】

歴史民俗資料館に学芸員の有資格者もいるため、戊辰戦争等に関する講座を行うことも可能である。また、今年度杉並木を歩いて学ぶ杉並木見学会という事業を実施したところであり、その中で戊辰戦争時に砲弾が撃ち込まれた撃ち込み杉の見学も行った。当事業は7年度についても小学生向けに実施を検討しており、そういった機会と一緒に現場を歩き、見学していただければと思う。

また、彩色体験については、昨年8月に小学生を対象に、修復現場の見学等を行った。7年度についても当事業は実施したいと考えており、機会があれば子供達と一緒に体験いただければと考えている。

【教育次長】

これまで事務局として研修等は実施してこなかったが、今回いただいた御意見をもとに検討してまいりたい。各課の事業を知っていただくことも大変貴重であるが、本日いただいた御意見を全て実施することは難しいため、今後事務局内で案を作成し、新年度に提案させていただきたい。

また、皆様全体での研修や、希望者の方のみ御出席いただくもの等、実施体系も整理させていただきながら、提案させていただく。

【教育長】

7月にチーム担任制の先進地区である富山県南砺市の教育長を招き、講演会の実施を予定している。教育委員の皆さまも、ご都合が合えば御参加いただきたい。

【教育次長】

委員より御意見をいただいた学校支援ボランティアについては、生涯学習課で募集しているが、募集の際に、御協力いただきたい事項の例示が示されている。実際は学校が求めているものと、申し出てくれた方のマッチングが難しい部分もあり、今後は募集方法を検討し、学校のニーズにあったボランティアの方々が集まるよう、工夫してまいりたいと担当課で考えている。

【教育長】

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなかった。

日程第五 その他

【教育長】

前回会議で委員から御質問いただいた、低学年のいじめが増加している要因について、学校教育課課長補佐から回答させていただきたい。

【学校教育課課長補佐】

要因を確認したが、明確にわからないのが正直なところである。小学校低学年であるため、本人へ確認するタイミングや本人の気分により回答が左右されることも事実としてあり、そういった状況も御理解いただきたい。

【教育長】

続いて、学校教育課長より令和7年度の教育委員会予定表について説明させていただきたい。

【学校教育課長】

以前お配りした予定表について、日程が確定したものおよび御出席いただく閉校式等を追加させていただいたので、御確認いただきたい。

【教育長】

最後に、生涯学習課長より日光学まつり・生涯学習フェスタについて報告させていただきたい。

【生涯学習課長】

3月1日に中央公民館で実施予定である。開催内容は配布資料に記載のとおりで、活動展示や発表等を行っており、委員の皆さまもよろしければお越しいただきたい。

【教育長】

報告終了後、意見を求めた。

【委員】

不登校児童生徒の健康診断受診状況は、教育委員会で把握しているか。

【学校教育課長】

具体的な人数はこの場で把握できていないが、できるだけ受診できるよう努めているところである。しかし、100パーセント受診には届いていない状況である。

【委員】

昨年12月の読売新聞で、背骨変形の記事が掲載された。記事に掲載されていた方は大学生だが、小学生から不登校で、健康診断をあまり受診できておらず、成人後に背骨の変形が判明したそうである。背骨が曲がり始める時期は思春期が多いそうで、医療機関を受診できない子供達については、家族の方々でのチェックで見つけられるものでもあるので、是非周知していただきたい。

【教育長】

説明終了後、追加の意見を求めたが意見はなかった。

次会の会議は、令和7年3月31日、午後1時00分から日光市役所本庁舎2階第202会議室、4月の会議は令和7年4月22日、午後3時00分から日光市役所本庁舎2階202会議室で行うことを確認した。

午後 3 時 2 0 分閉会